

東通消防署からのお知らせ

林野火災を防ごう

待ちに待った春の到来。今年は雪解けも早く、山菜採りや森林レクリエーション、花見など楽しみな行事が目白押しです。そこで、みなさんに気を付けていただきたいのが林野火災です。たばこの吸いがら、バーベキューの残り火など、どこから火事が発生するかわかりません。空気が乾燥し季節風が吹くなどの気象条件により、火入れの拡大で林野火災が発生する危険性も高まります。

火災の発生しやすいこの時期は、特に火気の取扱いには十分注意しましょう。

林野火災防止のための注意点

- ・枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- ・喫煙は指定された場所で行い、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- ・バーベキューなどで火を使用する場合には指定された場所で行い、終了時は完全に火を消すこと
- ・強風注意報や乾燥注意報などが発表されている場合は、屋外での火気の使用は差し控えること



住宅用火災警報器を設置しましょう

～奏功事例をチェック～

(事例 1) 1階の台所から出火。2階で就寝中の居住者が、階段の住警器の鳴動に気づき、119番通報し、避難できた。

(事例 2) 居住者が寝たばこをしてしまい、ふとんから発煙し、寝室の住警器が鳴動。気づいた居住者がふとんを風呂場へ持って行き、浴槽の水に浸し、大事に至らなかった。

(事例 3) 居住者が調理中に就寝してしまい、鍋から発煙し、台所と寝室の住警器が鳴動。隣人が警報音と臭いを確認し、119番通報した。



<問合せ先> 東通消防署 ☎27-2199

原子力に関する意見交換会及び先進エネルギー施設見学会への参加団体の募集について

青森県では、原子力を含むエネルギーについて県民の理解促進を図るため、「原子力に関する意見交換会」及び「先進エネルギー施設見学会」を下記のとおり開催することとしています。参加を希望する団体がありましたら、下記までお問い合わせください。

1. 原子力に関する意見交換会（東通村・六ヶ所村）
 - ・六ヶ所村コース（即日）9月～11月の間（5回程度開催）
 - ・東通村・六ヶ所村等（1泊2日） 9月～11月の間（5回程度開催）
2. 先進エネルギー施設見学会（県外コース）9月～11月の間（2回程度開催）

※近年における原子力に関する意見交換会への参加実績のある団体が対象

※旅費（宿泊費等）、バス借上料、その他必要な経費は青森県で負担します。

問い合わせ先：原子力対策課 原子力推進グループ tel27-2111(内線 231)